

社会資本総合整備計画

事後評価書

令和08年06月19日

計画の名称	京田辺市都市公園安全・安心対策緊急総合支援事業計画（バリアフリー）													
計画の期間	令和06年度 ～ 令和06年度（1年間）											重点配分対象の該当	○	
交付対象	京田辺市													
計画の目標	京田辺市バリアフリー基本構想（田辺地区）に基づき、田辺公園（国道307号以南）の公園内移動円滑化経路の整備を進めることにより、障がいの有無に関わらず、子どもから高齢者までのすべての市民が憩い、遊べるインクルーシブ（包括的）な公園へ再整備を行う。													
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）		130	A	130	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R6		R6
1	京田辺市バリアフリー基本構想（田辺地区）施設別整備目標の達成率を上げる。			
	都市公園におけるバリアフリー化に取り組んだ項目数/都市公園における取り組むべき整備項目数	16%	%	66%
	バリアフリー化に取り組んだ項目数/取り組むべき整備項目数を 1/6＝16%（現状）→4/6＝66%（R6末）に増加			

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
都市公園・緑地等事業	A12-001	公園	一般	京田辺市	直接	京田辺市	－	－	都市公園安全・安心対策事業（田辺公園）	公園のバリアフリー化	京田辺市	■					130	6.1	策定済
											小計						130		
											合計						130		

事後評価	
○事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
京田辺市建設部において実施	事業終了後
	公表の方法
	インターネット（京田辺市HP）での公表
○事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	京田辺市バリアフリー基本構想（田辺地区）施設別整備目標に基づきバリアフリー整備を行った。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
○特記事項（今後の方針等）	
令和7年度に事業が完了した。	

○目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値／実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1	京田辺市バリアフリー基本構想（田辺地区）施設別整備目標の達成率		
	最 終 目標値	66%	
	最 終 実績値	66%	